

やしま

広報 矢島

2月

平成 15 年第 5 6 2 号

編成・発行／矢島町企画商工観光課 毎月1日発行
秋田県由利郡矢島町矢島町 20 TEL 0184-55-4952
印刷／高瀬館印刷所 FAX 0184-55-2157
Eメール yashima@town.yashima.akita.jp
ホームページ <http://www.town.yashima.akita.jp>



年間の消防活動と夏の訓練大会において、優秀な成績を納めた分団が出初式において表彰され、平成14年、年間総合優勝に輝いたのは第4分団でした。
出初式では恒例の町内パレードが行われ、沿道からは職団員に拍手が送られていました。

年間総合 最優秀分団は第四分団！

今月の主な内容

P 2	合併協議会設置	P 4～7	中学生カナダ研修
P 8・9	確定申告・出初式	P 14・15	海外ボランティア in ネパール
P 16	ほけんだより	P 18・19	情報ひろば

新市の設立に向けて

本荘由利一市七町合併協議会を設置

1月14日(火)、矢島町議会臨時会が開催され、本荘由利一市七町合併協議会の設置について審議され、原案のとおり全会一致で議決されました。本荘由利一市七町(本荘市、矢島町、岩城町、由利町、大内町、東由利町、西目町、烏海町)で構成された合併協議会が1月15日(水)に設置され、会長に本荘市長、副会長には、七町の首長が選任、本荘由利広域行政センター内に合併事務局が設置されております。



本荘由利一市七町第1回合併協議会が1月21日(火)に本荘市の本荘由利広域交流センターにおいて開催され、開会のあいさつで会長の本荘市長より「自己責任、自己決定が求められている。未来に輝く町づくりのため、自負を持って協議に臨んでいただきたい」と話されました。また、各副会長からのあいさつで矢島町長が「国、地方をとりまく環境が厳しい状況にある。合併は周辺地域が繁栄することで中心部が栄えるものである、新市の構想を十分に協議しより良い市となるよう目指したい。」と述べられました。



正木議長に委嘱状の交付

本荘由利一市七町 合併協議会委員

(矢島町分)

副会長

矢島町長 佐藤 清圓

委員

議会議長 正木 正

議会議員 大場 重夫

(議会推薦)

町長が定めた委員

茂木 好文 氏(上新荘)

鈴木 清 氏(栄町)

代表監査委員

小番 与一 氏(七日町)

佐藤町長があいさつ



協議では、協議会の運営規程や傍聴規程、報酬等についてなどが話し合われ、第1回目の協議から活発な意見が出るなど各委員の市町村合併への思いがうかがえました。

主な協議事項

・合併の方式について
新設合併(対等合併)で行う

・合併の目標年次について
時限立法の期限である、平成17年3月までの調印

・協議会の開催
3月から原則として月1回の開催(第3木曜日)

次回は3月20日(木)の開催に決定し、今後は各町での開催等も検討することになっております。

安心・安全な町へ

交通死亡事故ゼロ

1,000日達成

1月23日(木)、矢島町において、交通死亡事故ゼロ日数が1,000日を達成しました。

これを受けて、秋田県から矢島町に1月30日(木)、賞状が授与されました。

交通死亡事故は、事故の当事者はもちろん家族、地域の人も巻き込む悲惨なものです。交通死亡事故ゼロ1,000日の達成を喜ぶとともに、これからも町民一丸となって安心、安全な町にしていきたいものです。

お知らせ

平成14年飲酒運転追放等競争において、矢島町が県内第10位となりました。

楽しいイベントが盛りだくさん

やしま冬まつり開催

矢島町青年団体連絡協議会と21プラス1が共催で「やしま冬まつり」が開催されます。

今年は、昼の部が矢島駅前広場、夜の部が保育園となりの特設会場で「才の神焼き」等が行われます。

楽しいイベントが盛りだくさんで、入賞者には賞品も準備しておりますので、ご近所お誘い合わせの上ご来場ください。



同日開催

天寿・出羽の富士「酒蔵開放」

天寿酒造(株)、(株)佐藤酒造店の酒蔵が、やしま冬まつり同日に開放されます。

イベント内容

と き 2月15日(土)

昼の部(駅前広場)

(午前11時～午後4時)

- ・ブラボー中谷のマジックショー
- ・ジャンボ滑り台タイムレース
- ・雪中みかん探し大会
- ・箱ぞりレース

夜の部(保育園となり特設会場)

(午後6時～)

- ・才の神焼き 午後6時点火
- ・ほら貝名人コンテスト
- ・打ち上げ花火

その他、各種売店もあります。

お問い合わせ先

矢島町商工会 TEL 56-2206
FAX 27-5115

秋田県中学校スキー大会

矢島中学校では40年ぶり

豊島 拓君 全県制覇

1月16日から19日まで田沢湖町で開催された、第46回秋田県中学校スキー大会のアルペンの回転競技において、日頃の練習の成果を発揮された豊島 拓君(郷内)が矢島中学校では40年ぶりの快挙となる全県制覇を成し遂げました。また、大回転でも4位入賞しており、2種目で全国大会に出場されます。

全国大会は2月4日～7日まで山形県米沢スキー場で開催。



優勝おめでとうございました。今後の東北大会、全国大会での活躍を期待いたします。

全国大会への抱負

コーチやたくさんの方々のおかげで全国大会に出場することができました。いろいろとご協力くださった皆様、本当にありがとうございます。

全国大会では今回の成績に満足することなく、何事にも一生懸命取り組み、納得のいく結果を残したいと思います。

目指すは全国大会入賞



中学生海外派遣研修

カナダでのホームステイ

人の優しさ・温かさを実感

冬休みを利用して、1月6日〜14日に中学生の海外派遣研修が実施されました。昨年は同時多発テロの影響で自粛されましたが、今年は2年生12名(男子6名、女子6名)が参加しカナダで研修を行っています。

カナダでは高校の授業に参加し地元生徒と交流を深め、また、ホームステイでカナダの生活を体験しております。初めて親元を離れて暮らす不安、また、言葉の壁など、9日間の異文化での発見や感動など、自分を見つめ直す経験をされてきております。

カナダ、ビクトリアでの貴重な体験の感想をいただいておりますのでご紹介いたします。

ホームステイで学んで

木村 勝人



海外研修でほくにとつても興味深かったのは、特に本場の英語を聞いたことです。ALTで来た先生方は少し分かりやすく話してくれていたと感じました。だからホームステイをしてカナダの方の発音やアクセントのつけ方がちがっているのを知つてすごく勉強になりました。

それから日本の教科書で勉強している会話文とホームステイでの日常会話はぜんぜんちがっていて、授業での英語と英会話は違うものであると学ぶことができました。

ホストファミリーと会った時はあまり話せませんでした。が、少しずつ話しかけることもできたし、学校でもさまざまな人と話すことができた事がすごく楽しかったです。

今回の経験をいかし、今後の生活や学習を充実させていきたいと思えます。

カナダへ行って

佐藤 稔



僕はカナダへ行って、たくさんの事を学び、経験することができてよかったと思います。初めは自分の英語がうまく通じるか、カナダへ行く事は自分にとって良かった事なのか不安になりました。実際に行ってみると、出会った方々は親切で親しみやすく、とても安心できました。

カナダのビクトリアという町で僕はホームステイをしました。ホストファミリーは初めから積極的に話しかけてくれて、分かりやすいように話してくれました。自分からも何か話をしてカナダの事を知って、日本の事も教えることができ楽しい生活を送ることができました。

カナダの学校では英語での授業やスポーツ交流などを通して、カナダの生徒達と友達になれ、また、自分からも積



ビクトリアハイスクール
での交流



極的に話しかけて、日本の学校の事を教えることができた。

カナダでの体験は、自分が思っていた以上に楽しく、英語を通してたくさんの方々を知り合えたので、この経験をこれから生かしたいです。

一生消えない思い出

藤原 真太郎



僕はカナダに行って頭の奥底に、学んだことやたくさん思い出が詰め込まれました。カナダに行ってから、日本語のない英語の世界、やはり何を話しているのかさっぱり分かりませんでした。たまたま、近くで話している人に聞き耳をたてても初めは、知ってる単語も聞きとるのが難しかったです。だんだん慣れてくると、だいぶ聞きとれました。ビクトリアについてからは、学校に行つてホストファミリーと対面しホームステイが始まりました。いろいろ話を聞かれました。いろいろな話を聞かれました。この経験によって僕は少し

進歩したと思います。学校では積極的に話しかけられ苦労しました。交流できてよかったです。私は、この機会を利用して、たくさんの方と学んだことを生かして、一生、役に立てたいです。

カナダでの体験

金子 あや



私はカナダで、たくさんの方と交流できてよかったです。その中でも特に心に残っているのは、ホームステイです。全く知らない家族の中で過ごすという不安でいっぱいでしたが、ホストファミリーの優しさのおかげで、日が経つごとにその不安が消えていくようでした。また、17歳のお姉さんの存在も大きいものでした。私たちと一緒に学校に通ってくれたり、私たちに合わせて帰ってくれたり、とても優しいお姉さんでした。ホストファミリーは剣道に興味があるようで、私たちにいろいろ聞いてきてくれたので、自分がやっている日本の剣道

を、少しでも伝えることができて良かったです。はじめは、不安がいっぱいあった海外研修でしたが、新しい体験をたくさんして、うちが、喜びや発見に変わっていききました。カナダでの研修は長いようで短く、有意義な海外研修でした。

カナダ研修を終えて

佐々木 由貴



カナダに行く前は言葉が通じないという不安でいっぱいでしたが、ホストファミリーと会った時に温かく接してもらえてうれしかったです。ホームステイ中は家族の一員として生活し、私が理解できなかった時は、ジェスチャーを交えて理解できるまで教えてくれました。全然知らない人が来て言葉が通じないのに、いろんなことを教えたりしながら一緒に行動するのは難しいことだと思います。もし自分がそういう立場だったら、緊張して逆に相手を不安にさせてしまうかもしれません。

今回の海外派遣で以前よりも英語に自信をつけることができました。これもホストファミリーやお世話になった人たちのおかげです。この経験をこれからの生活に役立て、もっと英語を理解できるように勉強をがんばりたいです。

カナダで学んだこと

佐藤 まゆ子



私のカナダに行く前の一番の目標は、会話する時うまく話せなくても自分からどんどん話しかけることと、相手から話しかけられた時Yes、Noだけでなく、自分の意見も話す事でした。そうすることで、普段慣れない英語での会話も楽しくなると思っただけです。しかし、カナダでの初日、相手の言葉があまり理解できず、私の英語がうまく伝わらないという状況に、不安を感じていました。しかし、最初に立てた目標を忘れずに一生懸命話していると、一日一日と日が経つにつ



ビクトリアハイスクール

つれて始めはとまどっていた会話が、どんどん楽しくなっていきました。私はこの時、「あきらめずに努力すれば、必ずそれに応じた結果が返ってくる」ということを実感しました。英会話を「楽しい」と思えただけでも、大きく成長できたと思います。

I had a good time!

今野 隼



カナダは自分が思っていたよりもずっと暖かくて過ごしやすい所でした。僕は初めてのホームステイという事でもしかしたら...というようなマインナスな事しか考えることができませんでした。

ホームステイ初日、僕は「何とかなるだろう」というあまり気持ちでいざカナダ人と話したら、あまりの英語の速さにおどろき、また何もできない自分がそこにはいました。



ディナ先生と記念写真

これは大変と思いホストファミリーに「まだ英語一年ちよつとしか学んでいません」と言いましたが、まだ十分な会話さえ成り立たない僕は少しの間おちこんでしまいました。

カナダでの生活

佐藤 慎吾



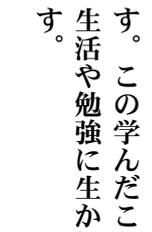
今回海外研修に行く前に、僕は三つの事をやりたいと思っていました。

一つ目は『カナダの文化にふれてくる』という事です。食べ物や飲み物、建物、人など日本と比べるととても大きい事でした。また、カナダの人はみんな優しいと感じました。ホストファミリーや学校の人、店の人などみんな僕が理解するまで一生懸命話をしてくれました。

二つ目は『友達をたくさん作る』という事です。学校では普通の授業を受け、そこで背が高い17歳のバディと友達になることができました。また、この人はたくさん友達がいるようで、僕も友達をたくさん作ることができました。

コミュニケーション

土田 宗



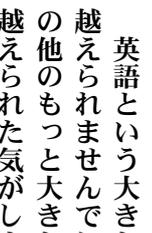
この海外研修では、たくさんこのことを学べたと思います。この学んだことを今後の生活や勉強に生かしていきます。

僕はこの九日間カナダに滞在して、カナダ人という人種はどんな人か考えることができました。日本を発ったときから全てが英語に変わったという日本との違いや、先生からの指示

等で、プレッシャーと責任感という波が、一気に僕におし寄せてきました。そんな中、ホームステイ当日にホストマザーが僕たちの相談相手になってくれました。その時にカナダの人の優しさと温かさに触れることができ、ホームステイは充実したものになりました。

カナダ研修を終えて

佐藤 祈子



英語という大きな壁は乗り越えられませんでした。他の他のもつと大きな壁は乗り越えられた気がします。これを機に進んでいきたいです。

私はカナダ研修を希望してよかったです。最初は不安でしたが、今は行ってきて良かったという気持ちでいっぱいです。

カナダでの記念写真



私はカナダの人々はみんなやさしくて、明るいと思いましたが。買い物をするとき、店の人は誰でも笑顔であいさつしてくれず。また、英語が少ししかわからない私に対しホストファミリーも、ビクトリアハイスクールの人々もとてもやさしく接してくれました。私にわかりやすく伝えようとして書いて説明してくれました。それは、おどろきでした。そしてまた、私のために一生けん命やってくれていることに対し感動しました。言葉が伝わらなくても人の優しさは伝わることを知りました。

最後のお別れパーティーではやっぱり辛かったです。私はステイ中たくさんの人に助けられました。言葉は通じなくても、絆は生れていたと思います。

カナダ海外研修に行つて



柴田 華絵

私はこの海外研修で様々なことを学んできました。

カナダの人は、目があつても目をそらさずに微笑んでくれるのにびっくりしました。

私の行ったホストファミリーは女の子2人と両親という家族でした。ホストファミリーはとても優しく、楽しい人たちでした。始めは何を言われているのがさっぱり分かりませんが、日がたつにつれてだいたいわかってくるようになりました。一緒にゲームをして打ちとけることが出来ました。

また、カナダの中学校の授業を半日受けてみて、日本の中学校では絶対できない経験がありました。それは授業中にお菓子を食べたり、音楽を

聞いてもいいのです。日本とは全く別だと思ひ、貴重な体験をしました。また機会があつたら、ビクトリアに行つてみたいと思いました。

充実した9日間



高橋 亜結子

私のホームステイ先のホストファミリーはみんな明るくてとても良い人達でした。

私たちの他にも以前からホームステイしていた、ロシアと Гонジャは普通に家族と会話していて、私もあのくらい話せたらなとも思っていました。全てが英語でとまどう時もありましたが、紙に書いて説明してくれたり、ジェスチャーなどで優しく教えてくれたり、言葉が通じなくても何か別のもので分かり合うことができました。また、ピアノで日本の簡単な曲を弾いたり、折り紙で鶴を折ったりするだけで、その度に拍手をしてくれてとてもうれしかったです。

短い間ではありましたが、

たくさん事を学びました。英語の勉強だけではなく、文化の異なりや、人と人とのつながりなど本当に勉強になりました。

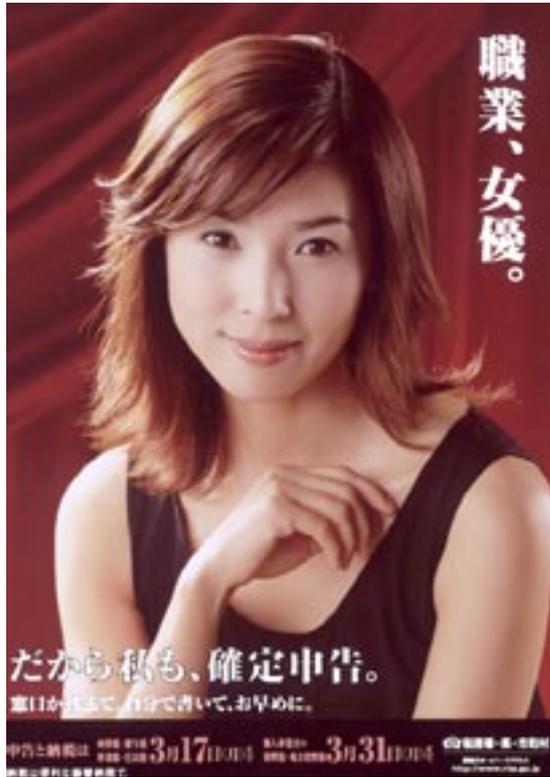
君のハートよ位置につけ

秋田わか杉国体

2007 第62回国民体育大会

矢島町はソフトボール成年女子競技の開催地です。

確定申告はお早めに



平成14年分所得税の確定申告と平成15年度住民税申告相談を2月14日(金)から3月17日(月)まで行います。

税金は、住みよいまちづくりのため使われる貴重な財源ですので、期間内に正しい申告をお願い致します。

期間までに申告をしなかったり、誤った申告をしたりしますと不足の税金を納めるだけでなく、加算金や延滞金も納めなければならなくなりますので期限内に正しい申告と納税をして下さい。

『留意事項』

- 「住民税申告のお知らせ」に記載しております調査事項にもれなく記入し、申告相談にお出での際は必ず持参してください。
 - 所得税の申告書を必要な方には、申告会場に備えておりますのでご利用ください。
 - 平成14年中に亡くなられた方で、所得税の確定申告書を提出しなければならない場合は、相続人は一般の確定申告に準じた確定申告書(いわゆる準確定申告書)を提出していただくことになります。
 - 受付時間
午前の部 9時～11時30分
午後の部 1時～4時
 - 持参するもの
印鑑(通帳に使用してる印鑑)、通帳の口座番号、収入・支出の分かるもの等、申告に必要な書類。
- ※ 不明な点、疑問な点がありましたら税務課までお問い合わせ下さい。

TEL 55-4961

受付時間以外には受付出来ませんので、時間をお守り下さい。
税務署担当の方は、直接税務署での受付となりますので御了承願います。

無火災、無災害の決意を新たに 矢島町消防出初式

平成15年矢島町消防出初式(第108回)が、1月6日(月)、日新館において挙行されました。

当日は雪が降る厳しい寒さの中、決意を新たに町長の観閲を受け職団員が町内パレードを実施しました。

日新館で行われた式典において受賞された方々は次のとおりです。(敬称略)



消防団による町内パレード

「秋田県知事表彰」

◎有功章

- 第一分団 分団長 佐藤 祥
- 第五分団 分団長 木村健治
- ◎永年勤続章(二十年)
- 第六分団副分団長 三浦正敏

◎火災予防協力者表彰

「秋田県消防協会表彰」

◎勤続章(十五年)

- 第一分団 班長 木村雅之
- 第六分団 分団長 三浦 仁
- 第六分団 部長 三浦 智

◎精勤章(十年)

- 第一分団 団員 佐藤 誠
- 第一分団 団員 佐藤克彦
- 第二分団 部長 小松健一

「町長表彰」

◎有功章

- 第六分団 分団長 三浦 仁
- 第三分団副分団長 佐藤一弘
- 第五分団副分団長 佐藤 悟
- ◎甲種精勤章(7年)
- 第一分団 団員 佐藤正人
- 第一分団 団員 畑澤 賢
- 第三分団 団員 金子賢也
- 第四分団 班長 豊島靖喜
- 第五分団 団員 土田正和
- 第五分団 団員 豊島豊樹
- 第六分団 団員 三浦 学
- 第六分団 団員 三浦清勝

◎乙種精勤章(3年)

- 本部分団 班長 佐藤のり子
- 第一分団 団員 佐藤正幸

申告日割表

(2 月)

日	曜日	午前(受付時間9時~11時30分)	午後(受付時間1時~4時)
14	金	川原小坂	田中
15	土		
16	日		
17	月	砂子沢	杉沢・沢内
18	火	小坂戸	木在・長泥・十二ヶ沢・軽井沢
19	水	持子・上野・上野平	八ツ杉・中山
20	木	荒沢・矢越	新町
21	金	元町郷内・郷内団地・御嶽	九日町・田沢
22	土		
23	日		
24	月	金ヶ沢・上原	須郷田・成沢
25	火	上新所	下新所
26	水	中屋敷	上新荘・上新荘上村
27	木	上坂之下	下坂之下・坂之下郷内
28	金	上ノ山小杉沢・築館	小田・沖小田・小田住宅

(3 月)

日	曜日	午前(受付時間9時~11時30分)	午後(受付時間1時~4時)
1	土		
2	日		
3	月	農業収支対象の方	
4	火	谷地沢・桃野	大谷地・石滝・濁川
5	水	熊之子沢・桧沢	針ヶ岡
6	木	田中町	城新
7	金	下山寺	山寺・白山
8	土		
9	日	日割りに都合のつかない方	
10	月	矢島町・家中新地	豊町・水上
11	火	丸森・羽坂	大川原
12	水	新丁・七日町	館町・新道
13	木	栄町・栄町住宅	
14	金	日割りに都合のつかない方	
15	土		
16	日		
17	月	日割りに都合のつかない方	

※お願い 「日割りに都合のつかない方」のための相談日は混み合いますので、なるべく日割表によりお出でくださいますようお願いいたします。

作付面積2ヘクタール以上の水稲(自家用畑を含む及び)販売用の野菜を作付けする農家の皆様へ

平成15年分の申告(平成16年2月16日~3月15日申告)

分)から、「作付面積2ヘクタール未満の水稲(自家用畑を含む)」以外の農業所得標準が廃止されます。

そのため、販売を目的とする野菜を作付している方に

は、平成15年分の申告から、水稲及び自家用畑を含むすべての農作物について、実際の収入金額から実際の必要経費を差引く収支計算により農業所得を算出されます。

平成15年分の申告から収支計算をスムーズに行うため、平成15年1月から、次の記録と保存をお願いします。

- 1、作物を販売した記録と、出荷伝票や請求書及び領収書の控などの保存

2、物を家事消費(自宅での消費、兄弟親戚等への贈答)

した記録

3、物を事業消費(農産物を現物により小作料の支払いなど)した記録

4、肥料、農薬、諸材料など経費に係る記録と、請求書、領収書などの保存

5、年末において在庫(未販売・未使用)となっている農作物、肥料、農薬、諸材料などの記録

第二分団 団員 加賀谷聡

第三分団 団員 佐藤 仁

第四分団 団員 宮本一久

第五分団 団員 黒木光晴

第五分団 団員 今野智理

第五分団 団員 茂木五月夫

第五分団 団員 遠藤敏男

第六分団 団員 伊豆 学

第六分団 団員 秋山芳昭

◎表彰 佐々木広司

平成14年度秋田県消防協会

本荘市由利郡支部

消防訓練大会

小型ポンプ操法の部

第4位 第六分団

退職幹部感謝状

土田 弘喜 (山寺)

滝野 由紀夫 (城新)

鈴木 晃 (小田)

黒木 隆人 (上野)

「秋田県消防協会本荘市

由利郡支部長表彰」

「団長表彰」

婦人消防クラブ 田中支部

小学校ハッ杉子ども会

小学校須郷田子ども会

平成14年度 総合成績

第一位 第四分団

第二位 第六分団

第三位 第三分団

今年度消防団に対して、ふるさと消防団活性化事業でアポロキャップ200個、Tシャツ200着、また、消防団安全装備品等助成事業で防寒衣150着を購入しております。



みんなの善意

◎社会福祉法人矢島町社会福祉協議会

次の皆様から社会福祉事業のため役立てて下さいとして寄付金を寄託されました。厚くお礼申し上げます。

○立石、三浦敏男様(御尊父徳次郎氏、香典返し)

お達者IT講習会（1月16日）

県の健康長寿推進チームで行われております「お達者地域づくり事業」で、日新館を会場に高齢者を対象に携帯電話講習会が開催され、21名の方々が参加されました。

講習会では携帯電話の基本操作やメール・インターネットの利用方法、または使用上のマナーについて講習を受けました。

参加された方々は、最初は使い方が解らない様子でしたが、メールなど交換しながら楽しく講習を受けておりました。



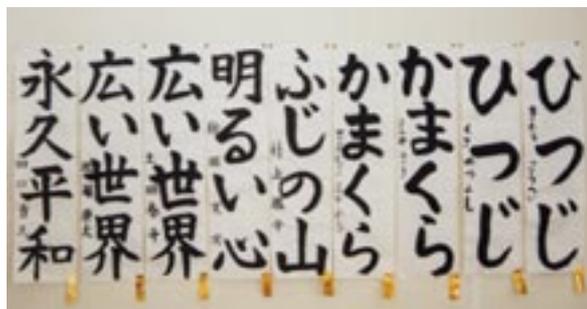
新春書き初め大会（1月7日）

新年恒例の書初め大会が日新館で行われ、小学生56名が参加されました。

参加者は学年ごとに決められた手本に従い、一筆ごと気持ちを込めながら真剣に取り組んでおりました。

金賞

- 1年 草野 剛（水 上）、木村 航平（上新荘）
- 2年 豊島 将信（新 道）、真坂 実咲（新 所）
- 3年 村上 風子（新 丁）
- 4年 佐藤 夏実（中 山）
- 5年 土田 泰斗（成 沢）、佐藤 康太（九日町）
- 6年 田口 貴久（羽 坂）



まちの話題

駅前活性化のため

雪像作り・写真展を開催

この度、駅前活性化の一環として、町民皆様のご協力により、廃雪される雪を再利用して駅前広場に雪像を11個作成しております。また、駅の2階コミュニティホールにおいては、中高生の海外派遣研修の写真展を開催しておりますので、是非ご覧ください。



ご協力いただきました皆様に、紙面をお借りしてお礼申し上げます。

「土田家住宅」

防火訓練を実施（1月24日）

毎年1月26日（日）は、文化財防火デーとして、全国的に文化財防火運動を展開しておりますが、わが町でも国指定重要文化財「土田家住宅」において、矢島町消防団並びに矢島消防署の協力を得て火災を想定した訓練が実施されました。

悪天候の中火災を想定し、消防車が駆けつけ、土田家の放水銃での放水を行っての訓練を終了致しました。



《寒い季節の入浴法マメ知識》

〜気持ちよくお風呂に入っていますか？〜

寒い日にお風呂につかって体を温めるのはとても気持ちよいことです。特に、寒い日は知らず知らずのうちに、筋肉が緊張し血液の流れが悪くなります。ですから、入浴して筋肉の血流をよくすることで、体にたまった疲労物質を洗い流すことができます。さらに、心身に緊張が解きほぐされ、リラクセスして眠ることができます。

けれども、寒いこの時期は心臓病・高血圧・糖尿病等の持病を持っている方や、高齢者では入浴の仕方に注意が必要です。

脱衣所や風呂場が寒かったり、熱いお風呂に入ったりと血圧の変動が激しく起こり、脳血管障害や虚血性心疾患が起これと考えられています。また高齢者では基礎に脱水中症を起すとも言われています。全国では、入浴中の死

亡事故は年間一万四千件にのぼると推測されています。ですから、高齢者の方で、慢性疾患を持っている方は、入浴時の注意が必要です。

家庭での入浴の心得

- 1、湯温は39〜41度くらいで長湯をしない。
- 2、脱衣所・浴室の温度が、低くならない工夫をする。
- 3、食事直後や深夜は入浴しない。
- 4、気温の低い日は早めに入浴する。
- 5、心肺の慢性疾患や高血圧を持っている人では半身浴が望ましい。
- 6、高齢者の方が、入浴する場合は、家族が声を掛けて、事故防止に努める。

以上の点に注意しながら、心と身体をリフレッシュしましょう。

平成 14 年度 共同募金送納実績表

(単位：円)

種別	金額	説明
1、毎戸募金	1,016,300	1,694世帯
2、街頭募金	20,000	矢島町婦人会
3、法人募金	93,000	16件
4、個人大口団体募金	83,478	12件
5、学校募金	43,657	矢島小学校 7,350 矢島中学校 17,807 矢島高校 18,500
6、職場募金	23,819	5件
7、その他	546	
合計	1,280,800	

『赤い羽根共同募金』

ご協力ありがとうございました。

赤い羽根共同募金は、行政協力員による毎戸募金、小・中・高校による学校募金、町内法人、個人・団体による大口募金、職場における募金等多くの皆様のご支援ご協力により目標額を達成することができました。本運動にご協力下さいました町民皆様に対し厚くお礼申し上げます。

矢島町共同募金会長 佐藤清圓

『平成 14 年度日本赤十字社社資増強運動目標達成』なる！

日赤協賛委員の献身的な奉仕により、目標額907,200円をクリアー1,001,500円の実績となりました。ご協力いただきました皆様に心から感謝申し上げます。なお、平成13年から特別社員の社費額が2万円と改定になっております。

「人道」的な活動を続ける赤十字に一層のご支援をお願い致します。

日本赤十字社・矢島分区長 佐藤清圓

平成15年在京矢島会 盛大に開催される!!



1月19日(日)、八重洲富士屋ホテル(東京都中央区)を会場に、在京矢島会の平成15年新年懇親会が開催されました。

第46回を迎えた同会には171名が出席し、矢島町からは町長、議長をはじめとして15名が出席したほか、同会に初めて館町青年会が八朔祭の神楽太鼓を披露するため、真坂優会長他16名が出席。

新田耕三会長のあいさつのあと、佐藤町長が町の状況報告を交えてあいさつを行い、鏡開きや各種余興を含めて三時間半に渡り開かれ、参加者

は、ふるさとの懐かしい勇壮な神楽太鼓の音色に酔いながら、ふるさと矢島を想い描き、お互いに情報交換を行い、楽しいひとときを過ごしておりました。

毎年、矢島町生活研究グループの協力により、山菜や漬物などの物産を販売しており参加者は、ふるさとの味を袋いっぱい買い求めておりました。



矢島町出身の方々



館町青年会の
神楽太鼓

活躍の記録

第12回本荘市由利郡 ダブルス卓球大会

一般ダブルス
優勝 佐藤 慎吾(新町)
小番 謙(新町)



第19回エランカップ スキー大会

- 小学校女子4年 5位 佐藤 夏実(中山)
 - 中学校男子1年 5位 佐々木 伸(田中)
 - 中学校男子2年 2位 高橋 賢樹(水上)
 - 中学校男子3年 1位 豊島 拓(郷内)
 - 4位 土田 源汰(山寺)
- 第54回県体スキー大会**
- 男子大回転(成年B) 1位 佐藤 智弥(大川原)

第十回

矢島町短歌俳句新年大会

短歌

幾度も叱りし生徒久々に訪ねく
れにき酒を土産に

金子 四郎

吾は吾なりの伴侶に恵まれて二
千三年金婚迎う

佐藤 勝男

今日よりは九十二となるわが齢
思いて仰ぐ元日の朝

伊東 房代

万葉の歌に詠まれし桜貝小箱を
のぞく娘の目きらめく

北島 保雄

冴えわたる冬月みゆるわが部屋
に嫁と語らう膝ちかちかと

佐藤 トキ

心地よき温もりの中起き難くあ
と五分だけ時計に見入る

金子 京子

サンタククロス来ると聞きたる
幼子の狸寝入りを覚えし聖夜

佐藤千賀子

老い我の渾身の力に杵を振り五
升の餅を妻と搗き終ゆ

佐藤柳四郎

新年に祈る心の大切さしみじみ
語る帰郷の孫に

佐藤 幸子

韓国の酒贈られし年の瀬に孫の
心情ただに嬉しく

佐藤木の実

降りしきる清しき雪を掻くこと
は我には“癒し”スノーダンブ
押す

加賀谷 栄

年金の心ばかりのお年玉電話に
孫らの喜びの声 佐藤利也子
わびさびの茶の湯の世界に浸り
おり思い新たな初釜の席

富田 かよ

久々に冬日の照らう街角にシヨ
ルの人の立話きく

佐藤アヤ子

幾人の師の面顔ちぬ賜いたる色
紙短冊ただ有難く

土田 マサ

パソコンのあふるる今に馴染め
ずに己が落ちつく居場所を探す

佐藤 洋子

桜木の冬芽にとどむる綿雪は何
時し開花の幻となる

茂木 富子

初孫の生まれし記念の鳩時計成
人式の朝ポポポ祝う

佐々木リヨ

帰りたる娘のハブラシをしま
い つつお産に来る日はやも待つな
り

佐藤真都子

“こちら情報センター”

光ファイバ敷設工事も順調!!

11月末から行われている光ファイバ網敷設工事も現在順調に進んでおり、2月下旬までには町内全域に光ファイバ網が敷設されることとなります。



順調に進む光ファイバ工事

工事に際しては、町民皆様にご迷惑をおかけしておりますが工事期間の間ご協力をお願いいたします。

光インターネットサービス「YBネット」については、プロバイダや料金等の最終調整が終わり、仮申し込みいただいた300余名の皆様へ正式申込書の送付ができる段階までできております。仮申し込みされた方には、手続きの遅れにより大変ご心配をおかけしておりますが、近日中に正式申込書を送付する予定となっております。今後、各家庭に光ファイバの引き込み工事を行うことになるため、正式申込みの手続きをお早めにとりいただけるようお願いいたします。

今後のスケジュール

H15年2月上旬～ 正式申込み手続
(2月14日まで手続きを終了)



H15年2月上旬～ 光ファイバ引き込み工事開始
(正式申込み完了しだいに順次実施)



H15年3月下旬 YBネットサービス開始
(接続試験等を実施し、4月本稼働)

「YB ネット」への問合せ

役場企画商工観光課 55-4952

TV電話ビデオ・オン・デマンド装置
下記電話番号にダイヤルすることにより各種情報を見ることができます。

行政・福祉情報 29-5020

観光・イベント情報 29-5021

公共施設予約状況 29-5032

ホームページアドレス

<http://www.town.yashima.akita.jp>

メール

kikaku@town.yashima.akita.jp

今年こそ不況逆巻くりストラも
終りて欲しと願う元日

木村太一郎

講師詠 藤田嘉樹

「古い身に最後に残りて支う
るは短歌」と述べあり友の手紙
に

俳句

孫という絆をふやし屠蘇をくむ

佐藤真都子

口紅に老いをかくさん松の内

佐藤 トキ

とそをくむ孫の姿の子に似たり

伊東 房代

寒つばき唯一輪の静けさよ

佐藤アヤ子

初菫すつくと鳥海簞えけり

佐藤木の実

受験の子年玉母へ預け置き

正木 禮子

たのしみは友と吟詠初句会

金子 京子

紅梅の一輪に沸く心かな

富田 かよ

身だしなみいつも心に初鏡

佐藤 勝男

雪祭り演歌一節胸を張る

齋藤 茂

福笑い鼻の行くえは顎にあり

齋藤 瑞

卒寿までまだ二十年初日の出
綿雪を暫しとどめる針葉樹

藤田 嘉樹

茂木 富子

鏡餅喜寿のこの手でまろやかに
初詣で駄に奏でる「春の海」

佐藤 幸子

模索して踏みしだくそつと霜柱

加賀谷 栄

息かけるわが靴に泣く子かな

佐藤千賀子

長手形振りてからくも年を越す

小田 敏

雪を掻く老母の背眩し初日の出

佐藤 健

着膨れて春待つ歌をハミングす

竹内 征子

おとし玉早く頂く孫の笑顔

桜庭 恭子

篝火に映えて菩提寺松の雪

鞍馬 賢治

古い二人つつがなく今日屠蘇を

佐藤柳四郎

くむ

佐々木リヨ

拉致五人永住きまり大旦

佐藤利也子

音立てず深夜の除雪に出でゆく

佐藤 洋子

息子

北島やす雄

槍となり大盃となり初扇

先月号でも紹介しました海外ボランティアワークinネパールでの矢島高校生の活動や、ボランティアを通じて感じた体験などを紹介します。また、引率した木村先生、佐藤町長の感想なども交えてお知らせします。

海外ボランティア

研修で学んだこと

2年 三浦 知子



日本とネパールという環境も言葉も食べ物もまったく違う場所です、私たちはたくさんの人たちに会い、話を聞いて、いろいろな所に行きました。今回は「見て聞いて学んだ事」よりも「感じて考えて学んだ事」の方が多かった様に思います。視察をして一番驚いたのは、ハンディキャップセンターに訪問した時に私が持っていたイメージとは全く別の光景があったことです。センターには学校・病院・職業訓練所などが備わっていて障害の軽い子供はセンターの中で生活するだけでなく、外の学校に通わせてもらっています。またこの様な施設は他の地域にはあまりなく、遠くから来たくても来られない人もいないので、遠くから通う事のできない子供や親のない孤児

たちを兄弟とし、淋しくない様に親をもうけてそれを一つの家族として暮らせるような配慮もしてありました。それにセンターから出て結婚した人や就職した人たちも、お祭りなどの特別な時にはセンターを訪れてくれるし、何組もここで結婚式を挙げているということも伺い、このセンターが人と人との結びつきを大切にしていることが良く理解できました。このセンターでは、ネパールの福祉の一端を視察させていただいたのですが、何よりも嬉しかったことは、みんなが笑顔で私たちを迎えてくれたことです。

今回の研修では、施設の訪問の他にも、子どもたちに昼食を配るボランティアも行いました。この研修に行く前に「ボランティアとは何か」ということを自分なりに考えました。私は、体を使って人を支えることがボランティアで、お金や物を与えるだけではボランティアとは言えないのではないかと考えていました。しかし今回ネパールに行つてこの国の現状を目の当たりにして、学校にペンや鉛筆を寄付することで一人でも多くの子供が勉強できるし、お

金を寄付することで本を買ったり、必要な物をそろえたりすることができるということに改めて気付きました。その意味で子供に昼食を配るといふ、だれにでも出来る簡単なことでしたが、子どもたちの嬉しそうな笑顔を見ることができたことは、とてもよいボランティアとなったと思います。

私は今回の研修に参加して改めてこんなことにも気付くことができました。海外ボランティアという矢島高校でしか体験できない貴重な体験に参加できて嬉しく思います。



小学校に文房具を寄付

ネパール研修報告書

2年 佐藤 潤 一

ネパールハンディキャップセンターを訪れ、施設では障害の治療だけでなく心のケアに力を入れていることに関心しました。翌日の金曜日は、キルティプール園芸センターの協力隊員に連れられ近郊の農村を訪れました。カトマンズからは車で数十分しか離れていないのに、市内の喧嘩とはまったく別世界の、空気が澄んだ静かな様子に驚きました。午後はパラジュー技術訓練センターの視察を行いました。ここでは電気・機械・配管の3つの科目を教えているので、それぞれの授業が行われる様子を見学しました。ネパールでは資格がものをいうらしく、皆熱心に授業に取り組んでいるのが印象的でした。見学後はセンターの概要の説明を受けました。

日曜日はタマン農場を訪れました。車で3時間。うち1時間半は凹凸の激しい悪路を走行しました。しかし、その悪路もタマンさん自身が引いた道路だと聞いて信じられない気持ちになりました。農場

ネパールで奉仕活動(2)

矢島高校生海外

ボランティア体験記

で昼食の後近くの学校を訪れると、大勢の子供たちが日本人が来たというので、教室の窓から顔を出してのぞいていたのが印象的でした。学校は小学校1年の時から落第があると聞いて、日本とまったく違う厳しさに驚くとともに、信じられない思いでした。しかも落第する生徒は、家の事情で出席日数が足りない子供たちがほとんどだと聞かされた時には、ネパールの生活の苦しさを改めて実感しました。

『ネパールボランティア 研修を引率して』

この研修中に色々な所を訪れましたが、人々の笑顔がとても印象的でした。「物は豊富にない」からと言って、「貧しいから」と言って必ずしも不幸ではないことをこの研修を通して改めて実感することができました。一方の日本はモノが溢れていて、「不幸にも」自分が今、将来何をすべきかを見失い始めているような気がしました。



大阪からカトマンズ向かう飛行機は予定を大幅に遅れ、到着したのは現地時間の午前2時。その日の10時にネパール日本大使館の訪問から始まった研修はかなり強行なスケジュールであった。慣れない生活環境、慣れない食事、そして連日のハードな日程で、生徒たちはくたびれ果てたことと思う。実際にネパールに滞在したのはほぼ1週間。この間に海外協力隊の活動現場を視察したり、農場を訪れたり、福祉施設を訪れたりと非常に中身の濃い研修を行った。

生徒には苦しさももたなかったが、生徒と話してみると、この研修を通じて一人一人が大切な何かを感じとってくれたようである。この研修は答えを見つめるのが目的ではない。自らの体で実際に体験し、それを自分の頭で考えみるためのものである。テレビや雑誌、そしてコンピュータなどのITの発達でいつでもどこでも必要な情報は手に入る時代である。しかし実際の体験は何にもまして貴重である。

この研修を通じて体験し考えたことを、今後の生活の中でさらに一層深めて行くことで、生徒たちが大きく成長してくれるものと確信している。このネパールでのボランティア研修は、矢島高校の生徒たちが世界に目を向け、自らの豊かさや日本という国を改めて考える絶好の機会となっている。計画に当たっては外務省やJICA（国際協力事業団）の全面的なご支援とご指導を仰ぐことができた。また、この研修は矢島高等学校教育振興会や県教育委員会の財政的なご支援を賜り実施されているものであり、関係の皆様方への心からのお礼を申し上げます。

矢島高校教諭 木村 郁



海外ボランティアワーク inネパールに同行して

政情不安の続くネパールで第2回矢島高校海外ボランティアワークキャンプの実施にあたり学校当局も大変心配されましたが、外務省経済協力局の御指導のもとで常に現地JICA事務局の皆様と現地JICA事務局の皆様と衷心より感謝と御礼を申し上げます。今年も、7名の生徒が参加され、昨年第1回目の生徒が手伝ったキルティプール園芸試験場周辺の農村集落で村人婦人グループに、持参した庄内柿の苗木8本を贈呈し交流を深め、日本の柿の普及に努力されている協力隊の活動を視察し、又、日本の「いちご」が栽培された初獲り「いちご」の甘さも強く印象に残ったことでしょう。

サンテバン（平和の森）に桜の苗木を現地の人々と植樹し、貧しい集落の子供達にランチ（米粒を圧縮して乾燥させたものに大豆の煮物をかけたもの）を提供するボランティア活動も得難い有意義な活動であったと思います。

JICAのシニア隊員、海外協力隊員の活動に身近に触れ、皆様から話された一言一言が今後の高校生活に、又、将来に生きていく大きな力になることを信じております。

全国でも類のない矢島高校海外ボランティア活動も第2回が無事実現でき、外務省、ネパール日本大使館、JICAカトマンズ事務所、海外協力隊の皆様と衷心より深甚なる謝意を表すとともに、次年度も継続できることを念頭してやまない次第であります。

最後に、参加された生徒の皆さんの力強い成長を期待し、保護者、引率の木村先生の御労苦に深甚なる謝意を表し、矢島高校が全国でも希な海外ボランティア実践校としての特色を築き、益々ご発展することを祈念しております。

矢島町長 佐藤 清圓



柿の苗木を贈呈

ほけんだより

《相談・健診》

◎なんでも健康相談

日時 2月19日(水)
午前9時30分～11時30分
場所 保健センター
※健康に関する相談、体脂肪率や血圧測定、赤ちゃんの計測など実施しています。お気軽にいらして下さい。

◎1歳6ヶ月児健診

日時 2月14日(金) 午後1時
場所 保健センター
対象 平成13年5・6・7・8月生
(持参するもの)
母子手帳、記入したアンケート用紙、バスタオル

◎乳児健診

日時 2月19日(水) 午後1時
場所 保健センター
対象 平成14年2・4・7・10月生
(持参するもの)
母子手帳、記入したアンケート用紙、バスタオル
※10月生の方は「母子健康相談票」を持ってきて下さい。

《予防接種》

◎三種混合

日時 2月7日(金) 午後1時
場所 保健センター
対象 ①平成14年8月生まれまでで3回終了していない乳幼児
②I期3回目終了後1年経過した幼児
※母子手帳と記入した予診票を持参して下さい。

◎健診・予防接種の日程は矢島町のホームページ・iモードでも御覧いただけます。

《ホームページアドレス》

<http://www.town.yashima.akita.jp/>

《iモードアドレス》

<http://www.town.yashima.akita.jp/fukusi/fukusi/imodo.html>

らくらく健康教室

第2弾のお知らせ

11、12月に実施した『らくらく健康教室』が先日終了しました。参加された方からは「ストレッチやリズム体操で爽やかな汗を流す事ができ、ぜひまた実施して欲しい」との声が多く、『らくらく健康教室第2弾』を実施することとなりました。

前回参加された方はもちろん、今回からの参加も大歓迎です。

なお、今回は11月に本荘市にオープンした温水プール「遊泳館」を利用しての水中運動も実施する予定です。

残念ながら、水着の貸し出しはありませんが、ご友人等から水着を借りられる等して、多くの方に参加していただきたいと思います。なお、夜間開催の教室となっておりますが、水中運動に関しては土曜の日に開催予定です。参加を希望される60歳くらいまでの女性の方は福祉保健課までお電話下さい。

TEL 55・4960

※先着30名で締め切らせていただきます。

らくらく健康教室日程表

持参するもの 内ズック・タオル

3回目・4回目は水着・バスタオル

テーマ：運動でいきいき・

いつまでも若々しさを保とう。

回	開催月日	時間・場所	内容	講師
1	2/21 (金)	午後7時～8時30分 矢島町 保健センター	オリエンテーション 体脂肪率測定 手軽に出来る ストレッチ体操	健康運動指導士 佐々木 もと子 先生
2	2/28 (金)	午後7時～8時30分 矢島町 保健センター	肩こり解消運動 ～玄米ニギニギ 体操～	佐々木 もと子 先生
3	3/8 (土)	午前10時30分～ 12時 本荘市温水プール 「遊泳館」	水中運動教室	健康運動指導士 柴田 栄宜先生
4	3/15 (土)	午前10時30分～ 12時 本荘市温水プール 「遊泳館」	水中運動教室	柴田 栄宜先生
5	3/19 (水)	午後7時～8時30分 矢島町 保健センター	骨を丈夫にする運動 ～骨粗しょう症の 予防～	健康運動指導士 最上谷 智和子 先生
6	3/26 (水)	午後7時～8時30分 矢島町 保健センター	エアロビクス ～有酸素運動で 脂肪を燃焼～	最上谷 智和子 先生

年 金 コ ー ナ ー



「年度末です！ 納め忘れはありませんか？」

年度末が近づいて参りました。国民年金保険料の納付は、将来の給付につながる大変重要なものです。未納期間が多いとせっかくかけた年金（特に給料から引かれた厚生年金等）も受けられなくなることもあります。

最近、年金を受ける年齢になって初めて「年金を掛けておけばよかった」という声をよく耳にします。若い時は「どうせ長生きしないから掛けても損だ」と考えていた方も、いざその場になると老後のことを考えるようです。

自分の将来のためにも、そして安定した年金制度を次の世代に引き継ぐためにも納め忘れがないよう注意しましょう。

お問い合わせ先 生活・環境課 TEL 55 - 4959

【国保保健事業結果報告】

男性は多量飲酒者、女性は高脂血症者がボケになりやすい

昨年10月に実施した国保保健事業「脳の老化度を予測する健康調査」の集計結果がまとまりましたので、その一部を報告します。

痴呆を早める原因は主に3つ「アルコール・高血圧・高脂血症」があげられるということです。前々号で紹介した通りです。今回は矢鳥町の結果から「脳の老化度の現状」と「痴呆の3つの危険因子」についてまとめてみました。

アンケート用紙を配布して飲酒習慣、高血圧、高脂血症を中心に生活習慣病に関する約20問の質問に回答していただき、秋田大学で開発された脳障害予測システムにて、各々の脳の状態を予測しました。その統計結果が表1です。D↓E↓Fと進むにつれ、脳に何らかの障害がある可能性が高くなります。年齢が上がるにつれ、リスクが高くなるのは自然な流れですが、D↓Fのランクの方は一度MRIなどの検査が必要と思われるかもしれません。また各年代のグレーゾンの方はできるだけ早く生活から危険因子を排除することでボケを遠ざけることができます。

グラフ1には、3つの危険因子について男女別にその割合を表しています。

男性の半数以上は何らかの痴呆

を早める原因（危険因子）を持っています。中でも「アルコール」の危険因子を持つ人が一番多く、全体の3人に1人です。次いで「高血圧」が4人に1人で「高脂血症」が6人に1人でした。複数の組合せでは「アルコールと高血圧」の組合せが一番多く、同時にこの組合せは脳にも重大な障害を及ぼし、痴呆の危険が最も高い組合せです。一方女性では飲酒者は少数で、「高血圧」と「高脂血症」のいずれか又は両方持つ人が3人に1人の割合でした。男性では「アルコール」を危険因子として持つ人が顕著で、女性では「高脂血症」が多い結果となりました。

健康長寿のためには、男性は飲酒を極力控えること。具体的には休肝日をもうけ、一回の晩酌は1合以下にすることが望ましい。また女性の特に50歳代以降は脂肪の代謝が悪くなり太りやすくなってきます。高脂血症にならないように、油っこい食物の摂りすぎに留意するなど食生活に対する配慮が必要ですね。また個別に解決していかねばならない問題の場合もありますので、福祉保健課までお気軽にご相談ください。

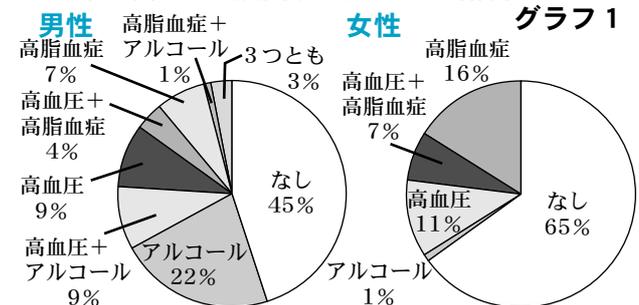
TEL 55 - 4960

脳の老化度について（人）解答者数：983人 表1

ランク	30歳代		40歳代		50歳代		60歳代	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
A	13	19	32	39	3			
B	4		51	18	48	82	6	11
C			9		55	49	144	264
D			1		6		62	14
E							45	4
F							3	

A：正常 B：脳障害蓄積している可能性少 C：軽度の脳障害
D：脳障害のはじまり E：痴呆に至る可能性大 F：かなりの脳障害

ボケ（痴呆）の危険因子を持つ人の割合





募 集

全町麻雀大会
参加者募集

町民のレクリエーションの一環として今年も麻雀大会を行います。個人、チームどちらでも受け付けますのでぜひご参加ください。

- ▼日時 2月16日(日) 午前9時より受付
- ▼場所 矢島町福祉会館
- ▼会場 チーム 一万円 個人 二千五百円
- ▼懇親会、昼食、賞品代含む
- ▼締切 2月7日(金)
- ▼定員 80名(20チーム)
- ▼申込 矢島町商工会
- TEL 56-2206
- FAX 27-5115

お知らせ

防犯灯修理の

連絡について

“ご協力お願いします”
町内各所に設置されております「防犯灯」の球切れ等の修理の連絡につきまして、次のような体制とさせていただきます。よろしくお願いいたしますのでご協力よろしくお願いします。

防犯灯故障箇所発見者

← 地域の『交通防犯推進員』

← 役場 生活・環境課

← 業者へ依頼

お問い合わせ先
矢島町役場 生活・環境課
TEL 55-4959

寿康苑からのお知らせ

アートクレイ

シルバー教室開催

前回大好評のアートクレイシルバー教室をもう一度開催します。粘土なのに焼くと純銀になる不思議な素材で、オ

リジナルアクセサリィを作ってみませんか。

日時 2月22日(土)

午後1時より

場所 寿康苑創作室

講師 須田みどり先生

材料費 2,000円

対象者 矢島町に在住する方

定員 先着10名

申込先 2月19日(水) 寿康苑まで

乾燥秋田スギ柱材の

提供について

県では住宅を新築される方に抽選で「乾燥秋田スギ柱材」をプレゼントします。

▼提供材 「乾燥秋田スギ」

▼規格 12cm(4寸)角

▼長さ 3m

▼数量 100戸分

(一戸あたり柱90本を上限とする)

▼募集期間

3月3日〜20日

▼申込・問合せ先

あきた県産材利用センター

「乾燥秋田スギプレゼント」

TEL 018-837-8095

ファックス

018-837-8094

ホームページアドレス

<http://www.kensanzai.com>

無料特設人権相談開設

人間関係や人権問題で悩んでいる方のために、法務局職員、矢島町人権擁護委員が次により相談に応じます。

相談内容は、一切秘密に取り扱いますので、お気軽にご利用ください。

▼相談日 2月5日(水)

午前10時〜午後3時

▼相談場所

矢島町福祉会館

▼相談内容

土地、建物、登記、相続、戸籍、夫婦、いじめなどに関する問題

▼「税に関する無料相談」の実施

所得税の確定申告時期にあわせ「税に関する無料相談」、「所得税に関する無料相談」を実施いたします。

▼税に関する無料相談

日時 2月21日(金)

時間は各税理士事務所に事前に連絡確認してください。

▼場所

本荘市由利郡の各税理士事務所

所得税に関する無料相談

▼日時 3月1日・2日

午前9時〜12時まで

午後1時〜4時まで

▼場所

本荘市つるまい会館2F

▼問合せ先

東北税理士会本荘支部

広報担当 小林 勇一

TEL 0184-35-4137

FAX 0184-35-2660

秋田県立大学本荘キャンパス演劇部 第6回公演のお知らせ

▼日時 2月23日(日)

開場 午後2時

開演 午後2時30分

▼場所

西目町町民センター 「シーガル」

▼入場料 無料

▼問合せ

秋田県立大学本荘キャンパス演劇部 代表 安保

TEL 070-5096-6907

第9回子吉川写真コンテ

スト入賞作品展示会開催

第9回子吉川写真コンテストが69名170作品の応募があり1月26日(日)入賞作品が決

決定されました。

講習会

▼日時 2月1日～28日

▼場所 本荘市ポートプラザ
アクアパル

無料建築相談会の開催

▼日時 2月22日(土)
午前9時30分～午後3時

▼場所 本荘由利広域交流センター

▼内容 新築・増築・改築・リフォー
ム計画・設備(電気、給排
水衛生)・住宅機器・建築後
トラブル発生の問題等
▼問い合わせ先
秋田県建築士会由利支部
事務局 TEL23-3588

危険物取扱者試験準備講習
会及び危険物取扱者試験に
ついての案内

平成15年乙種第四類及び丙
種危険物取扱者試験準備講習
会が左記のとおり実施されま
す。

▼乙種危険物取扱者準備講習会
準備講習会の期日
平日コース 2月26日～27日
土日コース 3月22日～23日

▼場所 秋田市文化会館
(両コースとも)

丙種危険物取扱者準備講習会

▼期日 3月9日(日)

▼場所 秋田市文化会館

▼準備講習会受付期間
1月27日～2月12日

▼準備講習会受講料
乙種 一万四千元
(危険物安全協会会員は九
千円、学生は会員割引料金
で受講できますので学生証
を提示してください。)

▼丙種 九千円

▼申込・問合せ先
矢島地区消防組合消防署
TEL55-2111

※試験は5月18日(日)に行
われます。試験願書受付は4
月4日～14日までとなります
のでご注意ください。

預金保険法の改正

当座預金、普通預金、別段預金は、平成17年3月末まで引き続き全額保護されます。

- ・定期預金等については、これまで同様、元本1,000万円までとその利息等が保護されます。それを超える部分は、破たん金融機関の財産の状況に応じて支払われます(一部カットされることがあります。)
- ・平成17年4月以降は、当座預金等の利息のつかない預金が全額保護されることとなります。
- ・預金保健制度、農漁協系統貯金保健制度ともに同様の取扱いがなされます。
- ・詳しくは、金融機関の窓口または預金保険機構、農水産業協同組合貯金保険機構、財務局にお問い合わせください。

金融庁・預金保険機構

子供館よりお知らせ

今月のお楽しみ会は
★1月22日(土)“お雛様を作る”です。
簡単に作れる自分だけのお雛様を作りましょう。

交通事故の発生状況

(平成15年1月23日現在)

人身交通事故 **0件**

(平成15年1月)

交通死亡事故ゼロ日数

1,000日

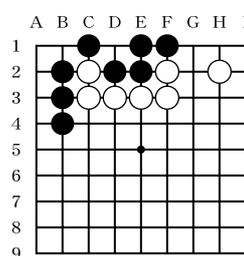
12月救急月報(矢島地区消防組合)

	出動件数	搬送人員
交通事故	2件	3人
一般負傷	2件	2人
急病	13件	12人
その他	1件	1人

ちょっとひと息...

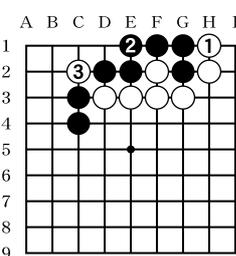
囲碁講座

白でオイオトシにするには?



(1月号解答)

白1とアタリにします。黒2とツゲば白3のキリで六目が取れます。



※正解者1名に粗品を進呈いたします。

(解答例 C-3・F-1)

(応募多数の場合は抽選)

●応募先
矢島町七日町字上山寺29
廣祐寺内
やしま囲碁同好会

●締切は、毎月10日まで